

神高SSH通信2018

SSH特別講義に参加しよう！

秋のSSH特別講義では、大学から先生を招いて実験実習と講演をして頂きます。
それぞれ全学科・全学年が対象ですので、関心がある人はぜひ参加して下さい。

2018年度第5回

「鉛蓄電池を、マイクロスケール実験で作ってみよう！」

10月17日(水) 15:30~17:00

講師： 中川 徹夫 先生
神戸女学院大学人間科学部 環境・バイオサイエンス学科教授

目的： マイクロスケール実験の有用性を理解するとともに、化学エネルギーから電気エネルギーを取り出す電池の科学を学び、サイエンスの視野を広げる。

場所： 神戸高校 化学第2実験室 (科学館3階)

対象： 総合理学科1年生 (全員参加)
全学年・総合理学科2・3年生の希望者

内容： 実験の規模を縮小させた環境に優しいマイクロスケール実験には、試薬の節減、実験廃棄物の削減、実験時間の短縮、個々の生徒による実験が可能など、さまざまな長所があります。今回は、マイクロスケール実験の手法により、実際に12ウェルプレートを使って鉛蓄電池を作り、その原理について楽しく学習します。

電池は、1年3学期に化学基礎等で学習する酸化還元反応の応用であり、この講義を受講し実験をしておくことは、学習の理解を深めることにつながる。

申し込み：裏面にある参加申込書に必要事項を記入の上、10月5日(金)までに提出すること。

昨年度のマイクロスケール実験の様子



申込書は裏面にあります。
詳細・申込は総合理学部職員室まで。

神戸大学連携特別講義に参加しよう！

今年度から始まる講義です。合計5日間の講義を神戸大学で行います！

放課後に実施する、全生徒対象の講座です！

クラブを終わってから参加できますので、積極的にこの機会を利用してください！

講師： 神戸大学大学院 理学研究科物理学専攻 播磨 尚朝 教授

内容： 「対称性と自然法則」というテーマで5回の連続講義を神戸大学大学院理学研究科で行います。原子核や元素の振る舞いを学び、そこで学び考えた知見を元に4回目、5回目は極低温と磁性、超伝導の実験を行う予定です。物理や元素、原子核や電子に興味のあるものは参加しましょう。

この連続講義を企画して下さった播磨先生は、プロジェクト「J-Physics：多極子伝導系の物理」の研究代表者で、このプロジェクトは多くの大学の先生方が参加する巨大プロジェクトです。（HP 案内）新学術領域研究 JPhysics 領域代表 <http://jphysics.jp/>

- 第1回: 元素と周期表（元素の成り立ちとニホニウムの誕生）
- 第2回: 身近な現代物理学（量子力学と統計物理学と相対性理論）
- 第3回: 多極子とキラリティ（鏡の中の自然法則）
- 第4,5回: 低温と磁性と超伝導：試料育成や測定などの実験も含む

日時：（第1回）10月25日（木） 17:00～18:30
※第2回以降の日程は未定ですが、時間は変わりません。3月に終了予定です。

場所： 神戸大学理学部物理 文理農キャンパスの理学部学舎 X棟 3F

参加費： 無料

対象： 全生徒対象 1年生でも受講できます。
※原則、5日間のプログラム全てに参加する意思がある人を対象とします。

..... 〈キリトリ〉

SSH 特別講義参加申込書

第5回（10月17日）のSSH特別講義に参加します。

総合理学科1年生は申し込み不要。（全員参加）

年 組 番 氏名

締切：10月5日（金）までに総合理学部職員室に提出して下さい。

..... 〈キリトリ〉

神戸大学連携特別講義参加申込書

神戸大学連携特別講義（全5回）に参加します。

年 組 番 氏名

締切：10月12日（金）までに総合理学部職員室に提出して下さい。